

山の辺の道周辺地域等における空き家アンケート調査結果

2019年7月31日時点で回収を確認したアンケート（計26件）の設問ごとの回答集計状況は以下のとおりです。（N=26、※複数回答ありの場合除く）

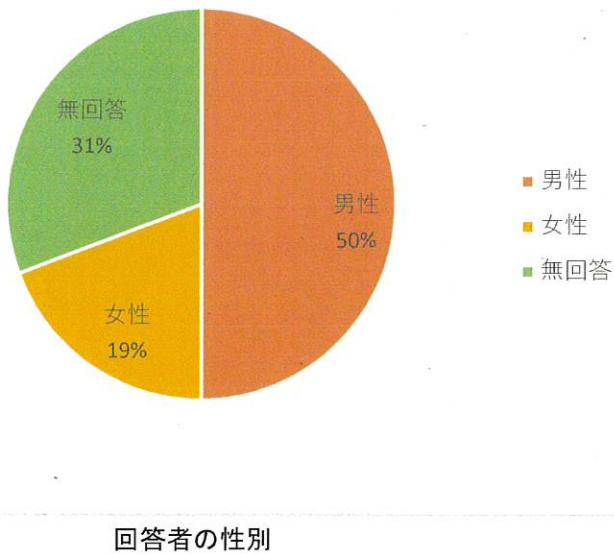
問1. このアンケートにお答えいただく方について、お伺いします。

1-①ご回答者は本物件の所有者もしくは親族の方ですか？

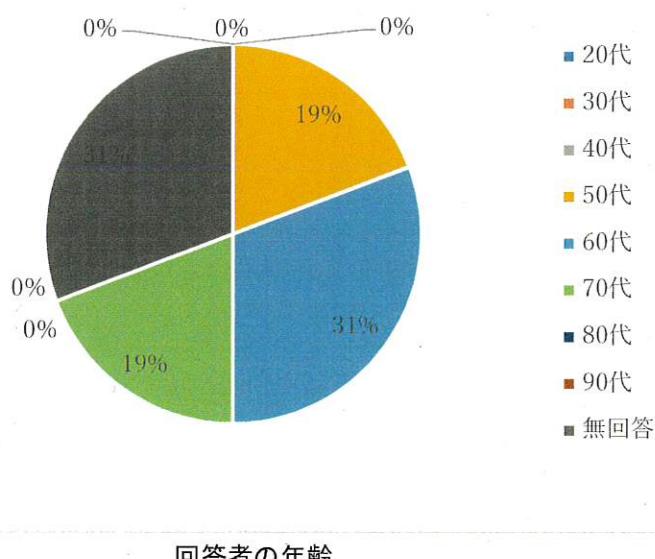
1. はい	19
2. いいえ	0
無回答	7

1-②ご回答者の性別と年齢をお答えください。 ※複数回答あり

回答者の性別は「男性」が50%、「女性」が19%でした。



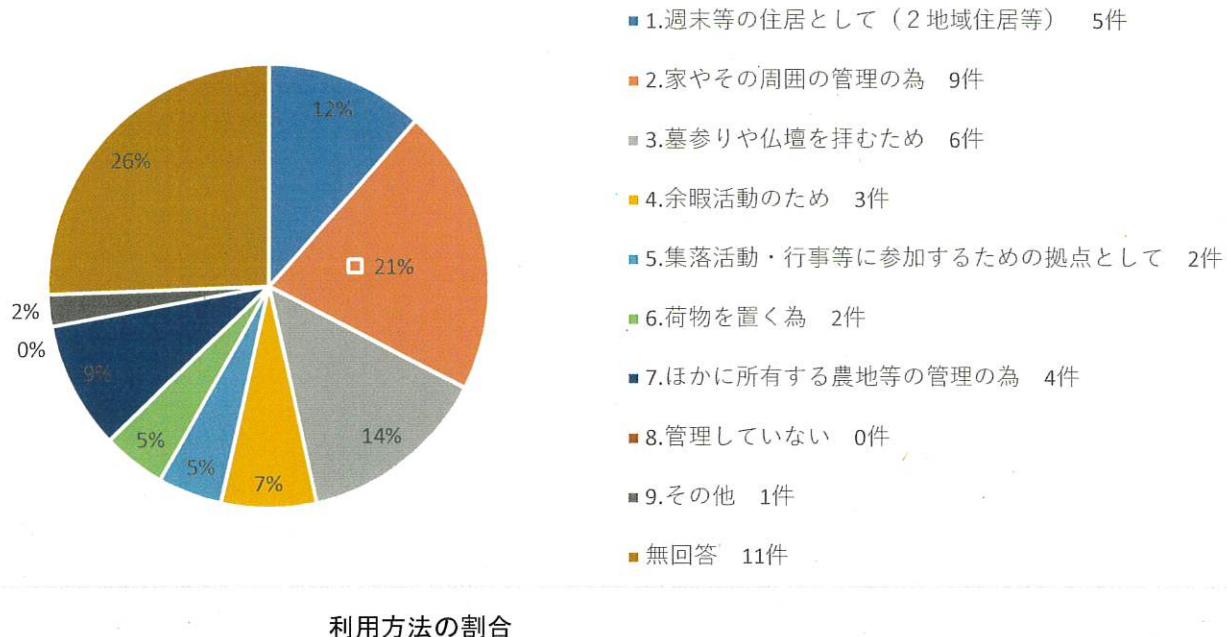
回答者の年齢は「60代」が最も多く31%、次いで「50代」・「70代」19%でした。



問2. 本物件のご使用について、お伺いします。

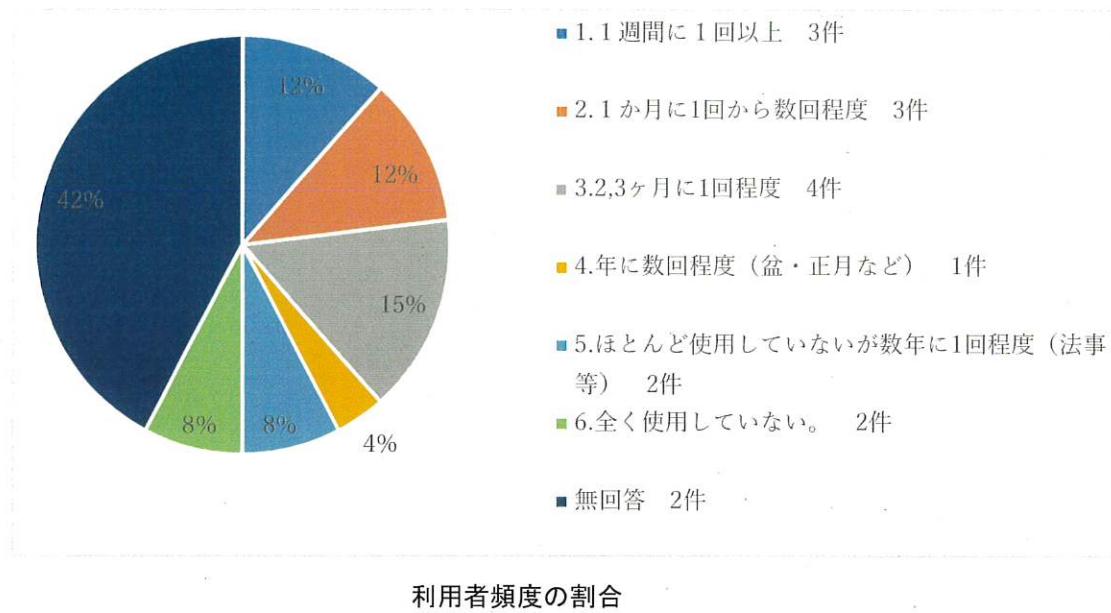
2-①本物件を、どのようにご使用されますか？ ※複数回答あり

「家やその周囲の管理の為」の回答が最も多く21%、次いで「墓参りや仏壇を拝むため」が14%でした。「週末等の住居として（2地域居住等）」は12%と利用している空き家もあるようです。また「管理していない」の回答は0%と放置されている空き家はありませんでした。



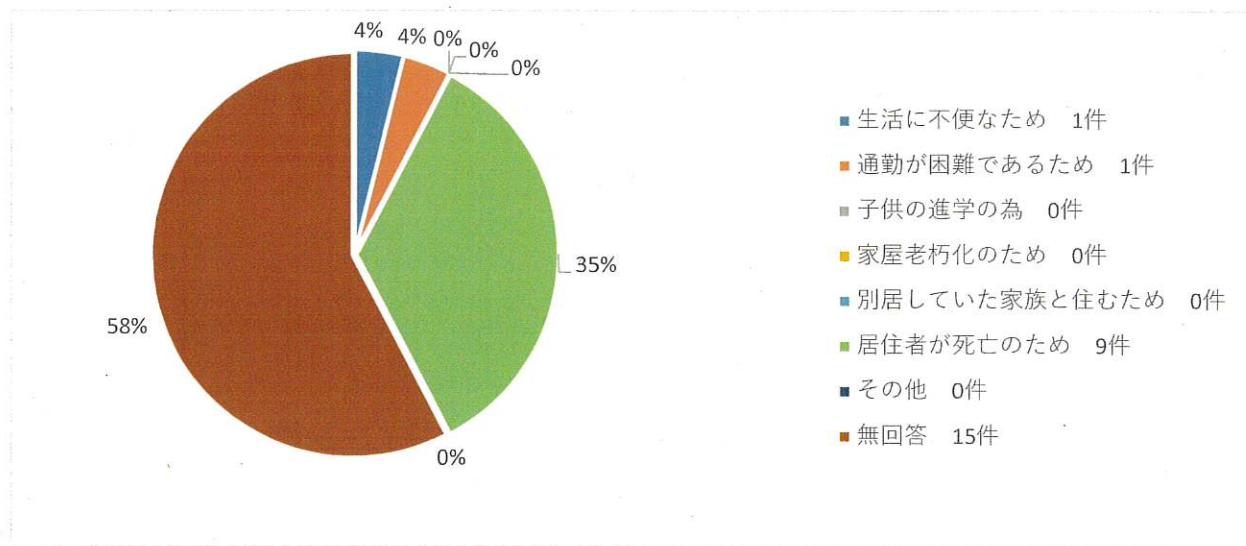
2-②本物件を、どれぐらいの頻度でご使用（帰郷等）されますか？※複数回答あり

「2,3ヶ月に1回程度」の回答が最も多く15%、これは問2-①の選択肢「家やその周囲の管理の為」の多い回答であったことと合致します。「年に数回程度（盆・正月等）」は4%と少なく、「全く使用していない。」という回答も8%と、問2-①の選択肢「管理していない」の0%よりも多い回答でした。



2-③本件を日常的に④誤使用されなくなった理由はなぜですか？※複数回答あり

日常的に利用しなくなった理由として、「居住者が死亡のため」が9%と最も回答が多く、「生活に不便なため」「通勤が困難であるため」4%といった原因からか、居住者が死亡したのちのあらたな居住者はいないようです。

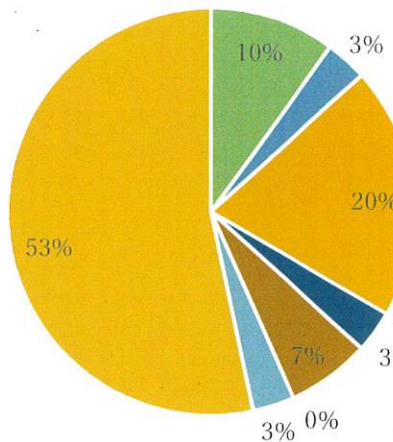


不使用の理由

問3. 本物件の管理について、お伺いします。

3-①本物件の管理で困っていることはありますか？ ※複数回答あり

管理で困っている点は、「防犯面の心配」20%、「建物の老朽化」10%との回答が多くみられました。

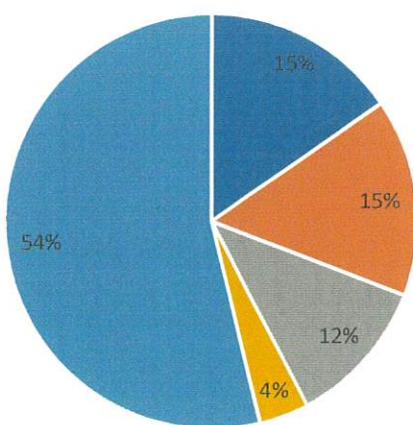


- 1.建物の老朽化 3件
- 2.草刈が出来ない 1件
- 3.防犯面の心配 6件
- 4.郵便物などの管理が難しい 0件
- 5.管理を頼める人がいない 1件
- 6.荷物の処分 2件
- 7.現地まで通う事が大変 0件
- 8.その他 1件
- 無回答 16件

管理上の問題点

3-②物件について相談できる窓口があれば、相談をされますか？※複数回答あり

「一度は相談してみたい」15%・「相談会などの機会があれば話を聞きたい」15%との回答がある一方、「相談する気はない」との回答もあり空家についてあまり深刻にとらえていないように感じられます。



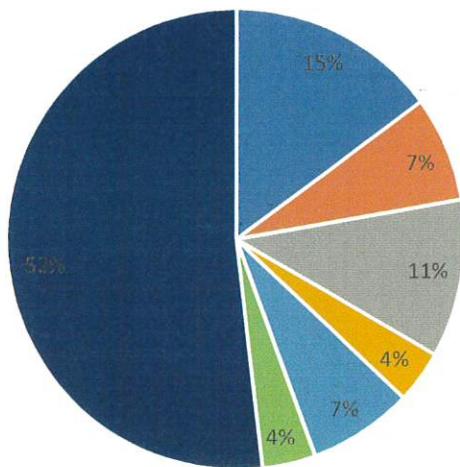
- 1.相談してみたい 4件
- 2.相談会などの機会があれば話を聞きたい 4件
- 3.相談する気はない 3件
- 4.その他 1件
- 無回答 14件

相談希望の割合

問4. 本物件の今後について、お伺いします。

4-①現在、物件についてのご要望はお持ちですか？ ※複数回答あり

「将来住みたいと考えている」との回答が 15%と多く、「管理はしていく」が 7%、今後何らかの方策（売却・賃貸・解体）を検討している回答が 22%と、空家をどうにかしない、という意識はあると捉えられます。



■ 1. 将来住みたいと考えている 4件

■ 2. 売却も賃貸も考えていないが管理はしていく 2件

■ 3. 売却を考えている 3件

■ 4. 賃貸を考えている 1件

■ 5. 解体を考えている 2件

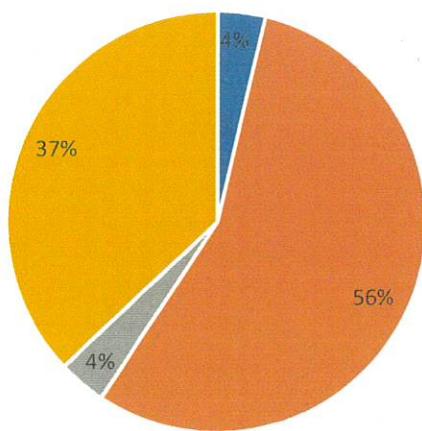
■ 6. その他 1件

■ 無回答 14件

今後の維持管理

4-②空家について今まで専門家や行政などに相談されたことがありますか？※複数回答あり

空家について専門家等に相談したことが「ない」とした回答が 56 %と半分以上でした



■ 1. ある

■ 2. ない

■ 3. 現在、不動産業者に任せている

■ 無回答

空家の相談経験

4-③本物件について、下記選択肢に当てはまることがありますか？※複数回答あり

「年に数回帰ってくるため売買や賃貸にはできない」回答が多く13%、これは問2-②の利用頻度の割合の選択肢「2,3カ月に1回程度」が最も多い回答であったことと合致するのかと考えられます。

「売買や賃貸にするには修繕費用が多くかかる」9%、「売買・賃貸は考えていないが維持費用がかかる」9%と費用面を問題点としている回答者が多いようです

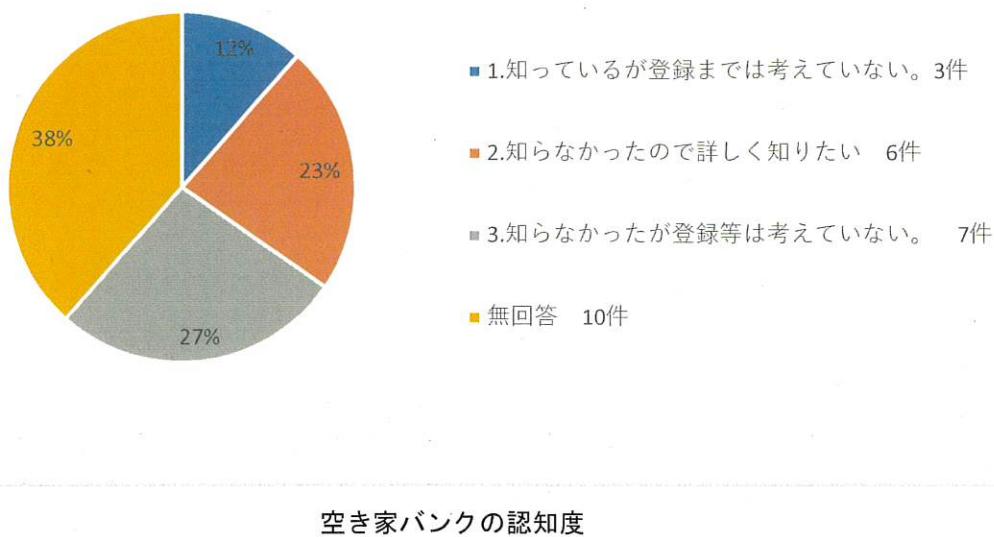


今後の維持管理に関する問題点

問5. 「空き家バンク」について、お伺いします。

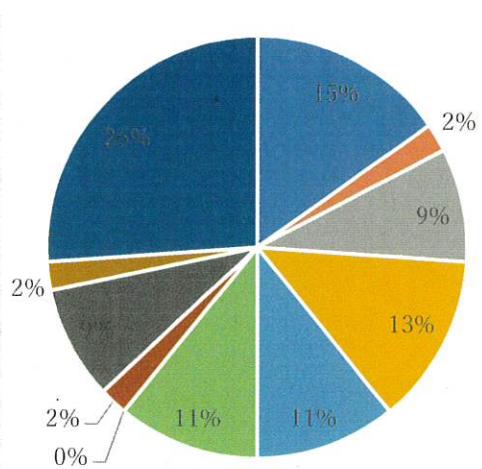
5-①空き家バンクの制度をご存じですか。 ※複数回答あり

空き家バンクについて、「知っているが登録までは考えていない」12%、「知らなかつたが登録等は考えていない」27%と登録までは考えられてないようです。



5-②空き家バンクへの登録を考えられない、または登録の際に不安な理由として当てはまるものをお選び下さい。※複数回答あり

空き家バンクへの登録を考えられない理由として、「管理をしていくにあたり特に問題がない」が最も多く15%、次いで「仏壇等をのこしているため」13%でした。



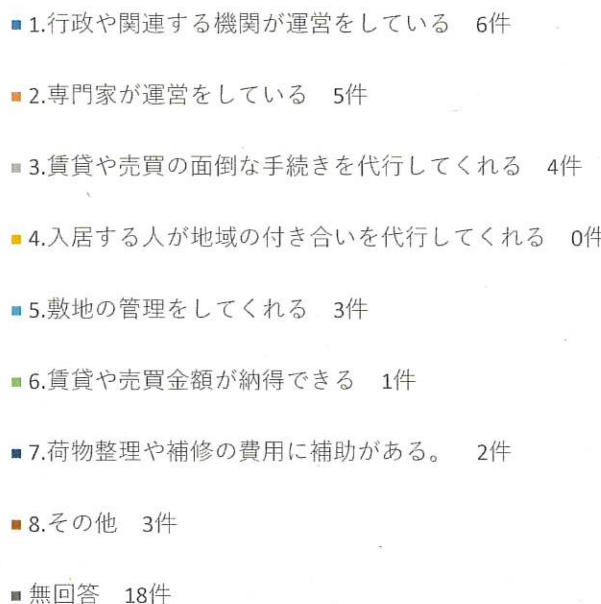
- 1. 管理をしていくにあたり特に問題がない為 7件
- 2. 取り壊すため 1件
- 3. 将来、帰郷する予定があるため 1件
- 4. 仏壇等をのこしているため 6件
- 5. 墓参り等で帰郷するため 5件
- 6. 時々規制してしまうため 5件
- 7. 見知らぬ人に貸し出すことに抵抗があるため 0件
- 8. 親戚等の理解が得られないため 1件
- 9. 家財道具等の荷物があるため 4件
- 10. その他 1件
- 無回答 12件

空き家バンクへの登録を考えれない又は不安要因

5-③これがあれば空き家バンクに登録しても良い、または安心して登録できるという条件はありますか？

※複数回答あり

空き家バンクとして安心して登録できる条件としては、「行政や関連する機関が運営をしている」が14%の回答を得ました。また、「賃貸や売買の面倒な手続きを代行してくれる」10%、「荷物整理や補修の費用に補助がある」は5%と、面倒がなく、金銭の負担を軽減できるなら、と考える回答者も多いようです。



空き家バンクへ安心して登録できる条件